

東北知的障がい者サッカー連盟 (THFID)

2024(R6)年度 東北知的障がい者サッカー選抜リーグ戦 実施要項

1. 大会理念

- (1) サッカー競技を通じて、障がいのある方々の自立と社会参加を促進する。
- (2) サッカーを楽しんでいる障がいのある方々が練習の成果を発揮できる場とする。
- (3) 東北地区の知的障がい者サッカーの普及を図るとともに、競技レベルの向上に資する。

2. 大会運営

- (1) 第1試合目の開始は、遠方から参加するチームを考慮して、10:00以降の時間帯を基本とするが、運営上例外もありうる。
- (2) 審判については、主管する団体が手配した有資格者の審判を主審とする。副審は、主管する団体が手配した者、THFIDのスタッフ、または試合をしていない県から2名選出する。 ※有資格者が望ましい。
- (3) リーグ戦に参加するにあたって、日本知的障がい者サッカー連盟への正会員登録(団体) 20,000円と選手登録1,000円の申請が必要である。また、THFIDへの登録費20,000円、各リーグ戦の参加費2,000円～5,000円を徴収する。既存の交流大会の参加費についてはその中からTHFIDとして支払い、グラウンド借用費、審判手当などにあてる。また残金はTHFIDの運営費に充てる。
- (4) 今後の競技力向上や指導力の向上につなげるためにも、TSGレポートを作成する。
- (5) 試合時間について、今年度は80分(40-10-40)で実施する。
- (6) 優勝チームが「全日本知的障がい者サッカー選手権大会(チャンピオンシップ)」の東北代表として出場権を得る。

3. 招集

- (1) 試合ごとにメンバー表を試合開始の30分前までに本部(審判)1部、相手チーム1部に提出する。
- (2) 招集開始時刻は、試合開始10分前とし、本部前に集合する。

4. ベンチ

- ・スタッフ3名、引率者2名、選手18名のみ入ることができる。

5. ユニホーム

- (1) 選手は背番号付きユニホーム(上下、ストッキング)を着用する。
- (2) 正副2着のユニホームを用意する。
- (3) ゴールキーパーは他の選手と区別できるユニホームを着用する。
- (4) 試合開始の1時間前までに、双方のユニホームの確認を、主審を含めた話し合いで決定する。

6. 競技方法

- (1) メンバー表に記載した交代選手の中から5名の交代(交代カードを審判に提出)ができる。
- (2) 競技は全て主審の指示で進行される。
- (3) テクニカルエリア内でスタッフ1名のみが指示を行うことができる。
- (4) ピアス、ネックレス、ブレスレット、メガネは使用禁止。ゴーグルは審判の判断を仰ぐ。
- (5) リーグ戦の勝ち点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする。
- (6) 勝ち点が同一の場合は、得失点差、総得点数、総失点数の順で順位を決定する。

7. 参加申し込み

- ・大会主催者に提出する。

8. 日時、場所

(1) 第1節

日時：2024(R6)年9月28日(土) 13:00 kick off
 場所：宮城県仙台市・泉総合運動公園泉グラウンド(宮城県仙台市泉区)
 対戦カード：秋田県 vs 宮城県
 主管：仙台 Forza. FC・宮城県知的障がい者サッカー連盟

(2) 第2節

日時：2024(R6)年10月27日(日) *時間調整中
 場所：岩手県奥州市
 対戦カード：宮城県 vs 岩手県
 主管：岩手県知的障がい者連盟

(3) 第3節

日時：2024(R6)年11月4日(日) 13:00 kick off
 場所：秋田県立中央公園運動広場(人工芝) 秋田県秋田市雄和
 対戦カード：岩手県 vs 秋田県
 主管：NPO法人チャレンジドスポーツあきた

9. 星取表

	岩手県 選抜	宮城県 選抜	秋田県 選抜	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
岩手県 選抜								
宮城県 選抜								
秋田県 選抜								

*勝ち点：勝ち3、引き分け1、負け0

*勝ち点と同じ場合、得失点差、総得点数、総失点数の順で順位を決定する。